

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	土木総務一般事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 001				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	土木費			事業所管課	土木交通部土木総務課					
	項	土木管理費			連絡先	(078)918-5031					
	目	土木総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	土木総務一般事務事業			根拠法令・要綱等	道路法等					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築				委託		指定管理			
個別計画											

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	市道、組織										
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）										
	市道の認定及び維持管理等を適正に実施する。 部・課内の円滑な調整を図る。										
<p>○道路事業による新設道路等の市道認定 認定市道の延長 平成24年度 3,791m 平成25年度 2,492m 平成26年度 4,513m 平成27年度 3,000m(予定)</p> <p>○認定市道の総延長 620,378m(平成27年4月1日現在)</p> <p>○部内の調整及び課内の庶務</p>											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	378	24,440	24,818	0	0	0	24,818	正規	1.60	パート	0.60
26当初予算	616	17,820	18,436	0	0	0	18,436	再任用	0.20	その他	0.00
26決算	490	17,820	18,310	0	0	0	18,310	任期付	1.00	合計	3.40
27当初予算	574	18,600	19,174	0	0	0	19,174				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	120		旅費	関係機関等出張旅費	120
需用費	消耗品費等(事務用品等)	338	需用費	消耗品費等(事務用品、作業着等)	379		
その他		32	その他		75		
合計			490	合計			574

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-001	事務事業名	土木総務一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う	m	2,492	4,513	3,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路台帳整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 002	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	土木費	事業所管課	土木交通部土木総務課		
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5031		
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業	道路台帳整備事業	根拠法令・要綱等	道路法		
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
個別計画						

事業の目的	対象（誰を・何を）	道路台帳
	意図（どういう状態にしたいのか）	台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。

事業内容	○道路台帳の作成	
	認定市道の路線数	
	平成25年3月31日現在	2,863路線
	平成26年3月31日現在	2,887路線
	平成27年3月31日現在	2,922路線
	平成28年3月31日現在	2,970路線(予定)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	13,348	18,630	31,978	0	0	0	31,978	正規	1.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.20
26当初予算	12,970	17,000	29,970	0	0	0	29,970	再任用	0.20	その他	0.00
26決算	7,227	17,000	24,227	0	0	0	24,227	任期付	0.40	合計	2.60
27当初予算	11,919	16,840	28,759	0	0	0	28,759				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(事務用品)	4			旅費	関係機関等出張旅費
委託料	道路台帳整備	7,223		需用費	消耗品費(事務用品)	15	
				委託料	道路台帳整備	11,869	
	合計		7,227		合計		11,919

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-002	事務事業名	道路台帳整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
毎年、新規に認定された市道等を追加して最新の台帳を作成している。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路管理(一般)事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 003				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費		事業所管課	土木交通部土木総務課				
	項	道路橋りょう費		連絡先	(078)918-5031				
	目	道路橋りょう総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	道路管理事務事業		根拠法令・要綱等	道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等				
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画									

事業の目的	対象(誰を・何を)	道路、道路用地、里道、街区基準点
	意図(どういう状態にしたいのか)	土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするとともに、市道上での万一の事故に備え、道路管理に万全を期す。道路用地を確定するとともに、国から必要な里道の譲与を受け、街区基準点の管理を行う。

事業内容	○道路境界明示 平成24年度 245件 平成25年度 281件 平成26年度 243件
	○測量等により道路用地を確定させる。 ○法定外公共物図書の修正を行う。
	○道路保険加入 ○道路上の事故に対する損害賠償金の支払い 平成24年度 0件 平成25年度 3件 平成26年度 1件
	○保険金の請求 平成24年度 0件 平成25年度 3件 平成26年度 1件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	2,079	24,440	26,519	0	0	1,376	25,143	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.20
26当初予算	3,785	18,120	21,905	0	0	1,873	20,032	再任用	0.20	その他	0.00
26決算	2,875	18,120	20,995	0	0	1,383	19,612	任期付	0.20	合計	2.10
27当初予算	3,129	12,740	15,869	0	0	1,932	13,937				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	102		旅費	関係機関等出張旅費	124
需用費	消耗品費等(明示版、事務用品、システム修繕費等)	431	需用費	消耗品費等(明示版、事務用品、システム修繕費等)	439		
役務費	道路保険	937	役務費	道路保険	963		
委託料	図書修正業務等	1,101	委託料	図書修正業務	500		
負担金補助及び交付金	研修参加費	80	負担金補助及び交付金	研修参加費	103		
補償補填及び賠償金	損害賠償金	224	補償補填及び賠償金	損害賠償金	1,000		
合計			2,875	合計			3,129

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-003	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。	件	3	2	1
	指標で表せない成果					
土地所有者からの申請により、効率的に境界明示を行っている。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		地籍調査事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 004			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部土木総務課					
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5031					
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度			
	事業	地籍調査事務事業	根拠法令・要綱等	国土調査法等					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築		委託	○	指定管理			
個別計画									
事業の目的	対象（誰を・何を）								
	土地								
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）								
	道路・水路等の公共用地と民地との境界を明確にする。								
事業内容	○地籍調査【官民境界等先行調査】								
	・官民及び官官境界筆界点の調査及び測量を実施し、街区調査図を作成する。 実施箇所 平成24年度 西明石北町3丁目 0.06km ² 平成25年度 藤が丘1丁目 0.07km ² 平成26年度 藤が丘2丁目 0.07km ² 平成27年度 西明石町5丁目 0.05km ² （予定）								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	3,797	15,310	19,107	2,760	0	0	16,347				
26当初予算	7,328	11,040	18,368	5,425	0	0	12,943	正規	1.10	アルバイト	0.00
26決算	3,824	11,040	14,864	2,790	0	0	12,074	再任用	0.20	その他	0.00
27当初予算	3,534	10,220	13,754	2,575	0	0	11,179	任期付	0.20	合計	1.50

26年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		旅費	関係機関出張旅費		12		旅費
	需用費	消耗品費等(事務用品、書籍)	7		需用費	消耗品費等(事務用品、書籍)	10
	委託料	地籍調査業務	3,715		委託料	地籍調査業務	3,400
	負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	90		負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	100
	合計		3,824		合計		3,534

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-004	事務事業名	地籍調査事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	調査面積	未調査区域について計画的に調査を行う。	km ²	0.07	0.07	0.05
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	未登記道路整理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費	事業所管課	土木交通部土木総務課					
	目	道路橋りょう総務費	連絡先	(078)918-5031					
	事業	未登記道路整理事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等						
	5-2 交通体系の構築								
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
			委託	○	指定管理				

事業の目的	対象（誰を・何を）	市道内にある、登記簿上明石市以外の名義となっている土地
	意図（どういう状態にしたいのか）	測量・分筆等するとともに、寄附や買収により、市に所有権移転登記を行う。
事業内容	<p>1 次の①～③の場合は寄附、それ以外の場合は買収により解決を図る。</p> <p>①寄附を希望される場合 ②過去に市が買収・寄附等により権原を取得している場合 ③土地が非課税の場合</p> <p>2 買収の場合は、基本宅地価格の10%で算定する。</p> <p>3 未登記道路を含む民有地の確定測量費用は、所有者が負担。地積更正・分筆、所有権移転費用は市負担とする。</p>	
	<p>○実績</p> <p>平成25年度 寄附 4件 (154.85㎡) 買収 1件 (11.71㎡) 平成26年度 寄附 2件 (317.00㎡) 買収 2件 (20.96㎡)</p>	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	710	14,480	15,190	0	0	0	15,190	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	2,536	10,220	12,756	0	0	0	12,756	再任用	0.20	その他	0.00
26決算	1,416	10,220	11,636	0	0	0	11,636	任期付	0.20	合計	1.40
27当初予算	2,116	9,400	11,516	0	0	0	11,516				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		報償費	立会等協力者への謝礼		5		報償費
	委託料	測量・分筆委託	1,261		旅費	用地交渉等旅費	66
	公有財産購入費	用地買収費用	150		委託料	測量・分筆委託	1,500
					公有財産購入費	用地買収費用	500
	合計		1,416		合計		2,116

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-005	事務事業名	未登記道路整理事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に管理する。	件	5	5	1
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市道の適正な管理のため、必要・不可欠。現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路灯新設・維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 001				
				分割/統合							
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課						
	項	土木管理費		連絡先	(078)918-5033						
	目	街路灯費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	街路灯新設・維持管理事業		根拠法令 ・要綱等	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)						
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成			その他	
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理				
個別計画											
事業 の 目的	対象(誰を・何を)										
	市管理の街路灯										
意図(どういう状態にしたいのか)											
街路灯を設置するとともに適正に維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。											
事業 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、平成27年4月現在で、市内約19,350灯を管理している。 ・事業としては、毎年約110灯の新設、既設街路灯の球換え、器具の改修、電気料金の支払いを行っている。 ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望に基づき、必要性や設置の可否を判断し対応している。 ・定期的に夜間パトロールを実施して球切れや器具の破損具合を調査するとともに、市民からの球切れの通報に速やかに対応している。 										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	170,063	5,226	175,289	30,664	0	0	144,625	正規	0.22	パート	0.00
26当初予算	177,714	5,724	183,438	0	0	0	183,438	再任用	0.00	その他	0.20
26決算	179,908	5,724	185,632	0	0	0	185,632	任期付	0.20	合計	0.62
27当初予算	179,626	4,204	183,830	0	0	0	183,830				

26年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	27年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		旅費	近接地内旅費		9		旅費
	需用費	消耗品費、印刷製本費(シール)、修繕料、光熱水費	112,030		需用費	消耗品費、印刷製本費(シール)、修繕料、光熱水費	110,616
	工事請負費	街路灯新設、取替工事	67,869		工事請負費	街路灯新設・取替工事	69,000
	合計		179,908		合計		179,626

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-001	事務事業名	街路灯新設・維持管理事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。 (新設件数/各自治会からの要望件数)	%	90	90	90
	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。 (ランプ取替え件数/通報の件数)	%	100	100	100
指標で表せない成果						
街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がり、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への貢献度は高い。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・課題としては、街路灯維持管理のさらなる効率化を行い、電気料金の値上げを吸収することがあげられる。 ・今後の事業展開方針は、街路灯について水銀灯から環境配慮型照明器具(LED照明器具)へ積極的に転換していくことにより、過剰に使用していたエネルギーを削減し、環境負荷の低減に取り組んでいくことである。 						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 002				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課					
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5033					
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度			
	事業	屋外広告物簡易除却事務事業	根拠法令・要綱等	兵庫県屋外広告物条例					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	道路上の違反広告物
	意図（どういう状態にしたいのか）	撤去して美化することで道路環境の向上を図る。

事業内容	①県条例に基づき、市内道路上に無許可で放置された屋外広告物を撤去する。 ②一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。 申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。 ③県交付金を財源としている。（都市整備部所管）	
-------------	---	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	6,964	1,826	8,790	7,017	0	0	1,773	正規	0.35	パート	0.00
26当初予算	7,018	3,294	10,312	7,069	0	0	3,243	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	7,008	3,294	10,302	0	0	0	10,302	任期付	0.10	合計	0.45
27当初予算	7,018	3,130	10,148	6,781	0	0	3,367				

26年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	3		4		
需用費	消耗品費、食糧費	11	15				
委託料	屋外広告物除去業務委託	6,994	6,999				
合計			7,008	合計			7,018

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-002	事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業
------	----------------	-------	---------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数	枚	4461	5,729	4,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>引き続き、現在の事業を継続する。 なお、中核市になれば、簡易除却だけではなく、屋外広告法に規定する県の業務を市がすべて行うことになり、県交付金はなくなることとなる。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路占用事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 003				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費	事業所管課	土木交通部道路管理課					
	目	道路橋りょう総務費	連絡先	(078)918-5033					
	事業	道路占用事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	道路法第32条～第41条、第43条、第44条の2						
	5-2 交通体系の構築								
個別計画			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市が管理する道路の占用物件
	意図（どういう状態にしたいのか）	適正かつ効率的な管理を行う。

事業内容	①法令に基づき申請された道路占用及び道路改築(法定外道路を含む)の内容を審査し、許可を行う。また占用、改築工事等完了後の検査を行う。 一般申請件数 平成22年度(平成23年3月31日現在 2497件/年) 平成23年度(平成24年3月31日現在 2727件/年) 平成24年度(平成25年3月31日現在 2554件/年) 平成25年度(平成26年3月31日現在 2661件/年) 平成26年度(平成27年3月31日現在 2628件/年)
	②道路占用料の徴収事務 平成22年度(490件 345,446千円) 平成23年度(581件 347,083千円) 平成24年度(556件 351,153千円) 平成25年度(576件 354,741千円) 平成26年度(565件 354,330千円)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	676	51,814	52,490	0	0	354,741	-302,251	正規	4.55	パート	0.00
26当初予算	941	49,346	50,287	0	0	354,000	-303,713		再任用		1.00
26決算	120	49,346	49,466	0	0	0	49,466	任期付	3.70	合計	9.25
27当初予算	4,413	50,330	54,743	0	0	196,327	-141,584				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	8		27年度	旅費	近接地旅費
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	93	27年度	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	472	
役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	0	27年度	役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	200	
委託料	放置車両撤去及び処分料	13	27年度	委託料	放置車両撤去及び処分料、 占用台帳システム構築業務委託	3,710	
使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	6	27年度	使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	21	
合計			120	合計			4,413

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-003	事務事業名	道路占用事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	許可件数	道路占用申請書の件数	件	2,661	2,628	2,600
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算	千円	354,741	354,330	354,000
	指標で表せない成果					
占用申請時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保が図れる。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に基づき、適正に事務処理をしていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路管理(一般)事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 004				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計							
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費							
	目	道路橋りょう総務費							
	事業	道路管理事務事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業の分割/統合の内容						
	5-2 交通体系の構築		事業所管課	土木交通部道路管理課					
個別計画			連絡先	(078)918-5033					
			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
			根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則第12条					
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)	庶務事務
	意図(どういう状態にしたいのか)	適正かつ効率的な管理を行う。

事業内容	対象(誰を・何を)	建物、設備、備品等の修繕並びに土木交通部資材倉庫及び書庫の管理。
	意図(どういう状態にしたいのか)	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	396	12,311	12,707	0	0	0	12,707	正規	1.56	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	1,299	11,154	12,453	0	0	0	12,453	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	864	11,154	12,018	0	0	0	12,018	任期付	0.00	合計	1.56
27当初予算	326	12,792	13,118	0	0	0	13,118				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費、修繕料、光熱水費	53		需用費	消耗品費、修繕料、光熱水費	204
役務費	手数料	0	役務費	手数料	5		
委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	116	委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	117		
備品購入費	道路管理システムパソコン更新ほか	695					
	合計		864	合計	326		

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-004	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き適正な資材倉庫の管理を行う。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路維持補修事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計							
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費							
	目	道路維持費							
	事業	道路維持補修事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業の分割/統合の内容						
	5-2 交通体系の構築		事業所管課	土木交通部道路管理課					
個別計画			連絡先	(078)918-5033					
			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
			根拠法令・要綱等	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)					
			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)	市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設
	意図(どういう状態にしたいのか)	道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。

事業内容	事業内容	請負業者による単価契約工事で、道路構造物及び付属施設の維持補修工事(舗装補修、安全防護柵新設補修、道路反射鏡新設補修、道路標識新設補修、区画線等道路標示新設補修)と、委託による除草作業、駅自由通路及び関連施設に関する清掃業務を行っている。
-------------	-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	513,219	84,995	598,214	28,467	17,500	0	552,247				
26当初予算	478,788	88,478	567,266	15,700	10,800	0	540,766	正規	10.54	パート	0.00
26決算	556,429	88,478	644,907	0	0	0	644,907	再任用	2.20	その他	0.00
27当初予算	506,754	79,168	585,922	16,800	31,700	0	537,422	任期付	1.90	合計	14.64

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	78		80		
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	16,163	19,130				
役務費	都市情報提供システムほか通信料	231	500				
委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	132,815	89,352				
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	407,135	397,557				
その他	使用料及び賃借料、負担金	7	135				
合計			556,429	合計			506,754

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-005	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	市民等からの通報及びパトロール異常箇所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常箇所発見数	件	1,300	1,300	1,300
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	件	1,100	1,200	1,200
指標で表せない成果						
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	街路樹維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 006				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課					
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5033					
	目	道路維持費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度			
	事業	街路樹維持管理事業	根拠法令・要綱等	道路法第42条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象(誰を・何を)	市道及び法定外道路の街路樹
	意図(どういう状態にしたいのか)	適切に維持管理し、道路環境を整備すると共に市民の安全を確保する。

事業内容	①委託業者に街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託 ②駅前線ほか植栽内自動散水管理業務等を委託 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を行っている。	
------	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	56,057	5,828	61,885	0	0	0	61,885	正規	0.08	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	59,432	5,804	65,236	0	0	0	65,236	再任用	0.80	その他	0.00
26決算	58,444	5,804	64,248	0	0	0	64,248	任期付	0.20	合計	1.08
27当初予算	58,974	3,896	62,870	0	0	0	62,870				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	9			旅費	近接地内旅費
需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	1,052		需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	2,088	
委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	57,383		委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	56,876	
	合計		58,444		合計		58,974

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-006	事務事業名	街路樹維持管理事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた件数。	件	450	450	450
	指標で表せない成果					
街路樹の剪定、伐採等を定期的に行い、道路環境を安全、快適に保持するよう努めた。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、現在の街路樹委託事業を継続する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		交通安全施設整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 007		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課				
	項	交通安全対策費		連絡先	(078)918-5033				
	目	交通安全施設整備費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	交通安全施設整備事業		根拠法令 ・要綱等	道路法・バリアフリー新法				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理		
個別計画		総合交通計画							
事業 の 目的	対象（誰を・何を）								
	道路舗装及び橋梁								
意図（どういう状態にしたいのか）									
損傷等を調査し、その結果に基づき計画的な修繕を行う。									
事業 内容	<H27>								
	・南二見1号線外13路線、皿池橋外12橋、橋梁長寿命化修繕計画の見直し								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.64	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.90	合計	1.54
27当初予算	134,000	3,488	137,488	70,400	63,500	0	3,588				

26 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
					委託料	詳細設計等委託	84,000
					工事請負費	道路整備工事	50,000
	合計		0		合計		134,000

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-007	事務事業名	交通安全施設整備事業
------	----------------	-------	------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕に基づく修繕箇所数	橋	2	0	4
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数	路線	1	1	1
	指標で表せない成果					
予防・保全的に修繕することで市民が安心して暮らせるようになる						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
安全安心のまちづくりの実現に向けて事業を進める。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-008	事務事業名	河川等改修事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	浸水箇所の軽減	浸水箇所の対策工事の実施件数	箇所	11	12	10
	指標で表せない成果					
市民からの要望・苦情等を迅速に処理することで成果を上げている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も適切な水路施設の維持・補修を行い、利水及び排水機能の維持に努める。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		河川美化事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 009		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課				
	項	河川費		連絡先	(078)918-5033				
	目	河川費		自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	事業	河川美化事業		根拠法令 ・要綱等	地方自治法、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-6 下水道の整備			委託		指定管理		
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』							
事業 の 目的	対象(誰を・何を)								
	全市民、施設利用者								
事業 の 目的	意図(どういう状態にしたいのか)								
	明石市内の二級河川(7河川)について、兵庫県からの委託を受け、河川区域の塵芥・雑草等を除去することにより、環境美化と周辺の生活環境の保全を図る。								
事業 内容	①二級河川(7河川)の草刈及び塵芥処分 明石市内の二級河川(朝霧川・伊川・明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・清水川)における河川敷きの草刈、塵芥処分を概ね年2回程度実施する予定。平成25年度、26年度は155,000㎡の草刈りを実施、平成27年度についても155,000㎡の草刈りを見込んでいる。								

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	10,790	2,490	13,280	7,200	0	0	6,080	正規	0.32	パート	0.00
26当初予算	10,800	2,460	13,260	7,200	0	0	6,060	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	10,789	2,460	13,249	0	0	0	13,249	任期付	0.00	合計	0.32
27当初予算	10,800	2,624	13,424	7,200	0	0	6,224				

26年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	27年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		旅費	近接地出張旅費		7		旅費
	需用費	事務用品	390		需用費	事務用品	389
	委託料	県管理河川環境整備委託	10,392		委託料	県管理河川環境整備委託	10,392
	合計		10,789		合計		10,800

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-009	事務事業名	河川美化事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	環境美化と生活環境の保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を除去する。	m ²	155,000	155,000	155,000
	指標で表せない成果					

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
今後も市民の要望に対して、委託者である兵庫県と調整を行い、環境美化と周辺的生活環境の保全を図る。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	排水路浚渫事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 010	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課		
	項	河川費	連絡先	(078)918-5033		
	目	河川費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	事業	排水路浚渫事業	根拠法令・要綱等	地方自治法、明石市法定外公共物管理条例		
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備		委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』					

事業の目的	対象（誰を・何を）	全市民、施設利用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	水路内に堆積した土砂、ヘドロ等を除去し水路の機能回復を行い、治水対策及び地域住民の生活環境の向上を図る。
事業内容	市街化区域内の水路等について、悪臭の原因となるゴミや流水を阻害している土砂等の除去を地元自治会等から要望を受けており、平成25年度は92件、平成26年度は90件、平成27年度は90件の処理を見込んでいる。また、梅雨や台風時期及び、降雨が予想される時には、事前に市内のスクリーン(27箇所)の清掃を行っている。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	29,991	4,980	34,971	0	0	0	34,971	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	30,000	4,920	34,920	0	0	0	34,920				
26決算	29,991	4,920	34,911	0	0	0	34,911	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	30,000	2,624	32,624	0	0	0	32,624	任期付	0.00	合計	0.32

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		工事請負費	排水路浚渫工事		29,991		工事請負費
	合計		29,991		合計		30,000

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-010	事務事業名	排水路浚渫事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
		治水対策及び生活環境の向上	地域住民の健全な生活環境の向上を図るため、水路の浚渫を行う。	箇所	92	90
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
土砂の堆積を減少させる対策として水路の複断面化を推進し、浚渫事業の経費削減に取り組むとともに、それまでの間は従前の手法で生活環境の向上に努める。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-001	事務事業名	用地対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	契約件数	契約を締結した件数		件	27	22
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>公共事業を推進していく上で用地買収は、事業の基礎となるものであり、必要最低限の経費で事業を行っている。</p> <p>また、公共事業等により、用地買収を必要とする事業が増加すると必然的に事業規模は拡大する。</p> <p>住民の権利意識の高まりや、相続発生による土地の権利者の複雑化に伴い、用地の管理や職員の資質の維持向上に常に注意を払っていく必要があり、事業の推進を遂行するため現状を維持する。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		旧土地開発公社保有土地管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 002								
			分割/統合											
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容											
	款	土木費	事業所管課	土木交通部用地課										
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5032										
	目	土木総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度								
	事業	用地対策事業	根拠法令・要綱等	明石市財産条例 明石市公有財産規則										
施策分野		6 行政経営分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他							
		6-5 健全財政の推進		委託		指定管理								
個別計画														
事業の目的	対象（誰を・何を）													
	明石市土地開発公社より移譲された土地													
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）													
	明石市土地開発公社から移譲された土地の管理を行う。 また、土地の利活用、売却を進める。													
事業内容	○移譲を受けた土地の利活用、売却をする。													
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成26年度</td> <td style="width: 20%;">32,907千円</td> <td style="width: 60%;"></td> </tr> <tr> <td>平成27年度（見込み）</td> <td>110,000千円</td> <td></td> </tr> </table>									平成26年度	32,907千円		平成27年度（見込み）	110,000千円
平成26年度	32,907千円													
平成27年度（見込み）	110,000千円													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	1.30	パート	0.00
26当初予算	18,892	15,020	33,912	0	0	0	33,912	再任用	0.40	その他	0.00
26決算	4,208	15,020	19,228	0	0	0	19,228	任期付	0.50	合計	2.20
27当初予算	9,983	13,320	23,303	0	0	100	23,203				

26年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	消耗品費、光熱水費	353		需用費	消耗品費、光熱水費	760
役務費	不動産鑑定料、月極駐車料金振替手数料等	713	役務費	不動産鑑定料、月極駐車料金振替手数料等	1,223		
委託料	用地測量委託費、用地管理委託料	3,014	委託料	用地測量委託費、用地管理委託料	7,000		
工事請負費	フェンス等撤去及び新設費	128	工事請負費	フェンス等撤去及び新設費	1,000		
合計			4,208	合計			9,983

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-002	事務事業名	旧土地開発公社保有土地管理事業
------	----------------	-------	-----------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	土地売却				1件	3件
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<p>土木交通部所管地及び土地開発公社から引き継いだ土地については、これまでも売却等の処分を進めてきたが、土地によっては様々な課題を抱えており、すぐには売却は困難である。そこでこれらの土地に付随する課題を解消していき、利活用の有無・売却を進めていくためにも今年度より事業を行っていく必要がある。</p>					

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-003	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	契約件数	契約を締結した件数	件	13	15	15
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>当該交差点は、変則的な交差点で慢性的な交通渋滞が発生するとともに交通事故が多数発生しており、変則的な交差点を解消するために拡幅が必要であり、整備することで交通事故の減少につながる。</p> <p>また、国の直轄事業であり、国との契約に基づいて地域性の高い市が事業用地の先行取得及び物件移転補償を行い、早期に事業を推進する。</p> <p>住民の権利意識の高まりや相続発生により土地の地権者の複雑化に伴い、用地の管理や職員の資質の維持向上に常に注意を払っていく必要がある。事業の進捗により事業規模は異なるが現状を維持する。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-004	事務事業名	国道2号線改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	償還額	償還金額元金	千円	122,247	186,473	346,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-005	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	償還額	償還金利子	千円	192	2,337	9,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-001	事務事業名	海岸管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・海岸関係各事業へもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による効果的な情報収集 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、今後も有効かつ効率的な事業を継続していく。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-002	事務事業名	海岸施設維持管理事業
------	----------------	-------	------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数(維持管理事業修繕料執行件数)	件	22	27	25
	指標で表せない成果					
海浜利便施設を安全に安心して、快適に利用できるよう、維持管理を実施している。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・海浜利便施設等の維持管理において中心となる事業であり、利用者の安全確保、利便性の向上を図るため、これまでどおり事業を継続していく。 ・各海岸の利用促進を図るため、関係機関と協議しながら利便施設等の改修、拡充を実施していく。 						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-003	事務事業名	展望広場維持管理事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
中崎展望広場を快適に利用できるよう維持管理を実施している。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-004	事務事業名	明石港再整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所として、フェリー乗り場跡地開発者をはじめ関係機関と協議しながら整備構想を検討していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-005	事務事業名	海岸モニター事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	海岸モニターからの通報件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	件	66	22	40
	指標で表せない成果					
海岸利用者等から寄せられたきめ細やかな情報により、事故等を未然に防ごうとするものであり、寄せられた情報を基に適正な施設の維持管理に努めている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>これまで海岸施設等の利用者の安全・安心を主観に事業を実施してきたが、本年度より各モニターに海岸の利用状況についても報告を求めている。施設の維持管理だけでなく、子ども達だけの遊泳や危険箇所への立ち入りなどの利用状況の情報を収集することで、従来よりも広い視野で海岸の安全・安心を充実できるように取り組んでいく。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-006	事務事業名	海岸施設等安全対策事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
施設を安全に安心して利用できるよう、対策に努めている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
施設利用者の安全・安心を確保するため、これまでどおり事業を継続していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-007	事務事業名	海岸利用マナーアップ推進事業
------	----------------	-------	----------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	海岸利用啓発業務(昼間)における啓発件数	林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用者の件数	件	625(8/1~9/29)	1,246(4/26~9/28)	1,300(4/25~9/27)
	海岸利用啓発業務(夜間)における啓発件数	夜間花火を禁止している時間帯における花火件数	件	177	156	150
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
海岸でのバーベキューや夜間花火など、近隣住民の生活環境に影響を及ぼす利用について、現地に啓発員を配置し、利用マナー及び環境美化に関して向上できるよう啓発を実施している。今後は、平成26年4月に改正した海浜利用条例を啓発、周知するとともに、次年度以降の現地啓発員の配置期間、人員等を検討していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-008	事務事業名	アカウミガメ保護関連事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	出前講座開催数	出前講座の開催数により、アカウミガメをはじめ海岸環境への興味、意識の高さを図ることができる。	件	2	2	2
	指標で表せない成果					
ウミガメの保護を通じて、自然や命の大切さを広く啓発するとともに、出前講座ではアカウミガメが産卵に訪れる海岸環境の保全、改善に向け、環境及び美化に関する意識の啓発も実施している。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
アカウミガメの産卵が増加するように海岸環境の保全、改善及び美化活動を実施するとともに、出前講座のPR、インターネット及びポスターの活用などを検討し、広く明石海岸を発信できるように事業を継続していく。また、ウミガメが上陸、産卵した際には、関係機関と連携し、自然や命の大切さを広く啓発するための取り組みを実施していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-009	事務事業名	港湾管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・港湾関連業務にもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による、効果的な情報収集 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×		
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業全体について、これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきた。今後は、みなと記念ホール運営費補助金の金額の削減に向け、関係者と協議を継続していく。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-010	事務事業名	港湾環境美化事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
東播磨港湾区域内各地の清掃及び樹木剪定を定期的に行い、港湾環境の美化に努めている。						

事業の評価・今後の方向性	観点 （満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-011	事務事業名	県施行港湾改良等事業負担金
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
県施行事業による市内港湾区域の整備効果として表される。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
兵庫県と協議、調整しながら事業を継続していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-012	事務事業名	水防・水難救助事務事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み

指標で表せない成果

漂流物の処分等は毎年実施しており、その量の大小、数量等で事業の成果をはかれるものではない。

事業の評価・今後の方向性	観点 （満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

現状の課題・今後の事業展開方針等

本事業は水難救護法等の規定により実施している事業である。また、予算は最低限の費目の計上に留めており、事業として効率化が図られているため、これまでどおり事業を継続していく。

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-001	事務事業名	コミュニティ交通運行事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数)=(全路線の年間の利用者総数)÷365日(H27は366日)	人/日	2,795	2,746	2,869
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス(たこバス)が鉄道駅と出発地や目的地とを結ぶ交通として機能することによって、利用しやすい交通ネットワークが形成され、公共交通全体の利用促進につながり、鉄道や路線バスなどの既存公共交通機関の維持と発展を図ることができる。 ・コミュニティバス(たこバス)の運行によって、通院や買い物など移動制約者の移動を確保するなど、高齢化社会に対応した公共交通の役割を担っている。 						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>今年度実施する明石市総合交通計画の中間検証にて、持続可能なコミュニティバスの展開方針として①見直し基準(路線改廃スキーム)の見直し②運賃制度改定の検討③戦略的な利用促進について検討を行う。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-002	事務事業名	交通政策事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数)=(全路線の年間の利用者総数)÷365日(H27は366日)	人/日	2,795	2,746	2,869
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利便性向上や利用促進施策の実施により、公共交通サービスの維持と拡充を図り、クルマに依存しなくとも暮らせる交通環境を目指すことは、高齢社会やコンパクトシティへのまちづくりに欠かせない要素である。 ・モビリティ・マネジメントなどにより、クルマから公共交通等への転換を促すことによって、公共交通の利用促進や環境対策につながる。 						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>平成24年度に見直しを実施した総合交通計画に基づき、平成34年において公共交通利用者数を約1億人/年(平成22年:9,329万人)とするため、着実に交通政策事業を展開していく。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-001	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	生活道路歩行者安全対策事業	歩道のない生活道路において、側溝、水路に蓋掛けなどを行って道路の有効幅員を拡げるとともに、歩道または路側帯を設置し、歩行者の安全性を確保する。	件			2
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	件	1,100		
	指標で表せない成果					
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-002	事務事業名	魚住2号線道路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	路線	1	1	1
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
山手環状線(西工区)の進捗に合わせ平成28年度完成を目途に整備を図っていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-003	事務事業名	道路新設改良事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備	路線	3	2	2
	指標で表せない成果					
地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
限られた財源の中で事業を行っていることの理解を求め、地元自治会等と綿密な協議等を行い、整備の優先順位などを踏まえて取り組んでいく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-004	事務事業名	狭あい道路整備事業
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	整備件数	整備件数の増加が災害に強い安全で安心なまちづくりを実現できる。	件	20	20	20

指標で表せない成果

通行の利便性向上に加えて
 ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る
 ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助ける
 など、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						

現状の課題・今後の事業展開方針等

社会整備資本交付金により、狭隘事業を進めていく。

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-005	事務事業名	交通安全施設整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	交通事故死傷率の高い路線の整備数	交通事故死傷率により指定された路線の整備数	路線	10	12	10
	指標で表せない成果					
歩道の段差解消等バリアフリー化の推進により、高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が安心して暮らせるようになる						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
安全安心のまちづくりの実現に向けて事業を進める。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-006	事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)
------	----------------	-------	---------------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	事業対象区間における安全で快適な歩行空間の利用者数	歩道整備等、安全対策を行った区間における安全で快適な空間を利用する歩行者数	人/12h	1,031	1,031	1,031
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	交付金等財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、安全安心のまちづくりの実現に向け事業を展開していく					

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-007	事務事業名	山陽電鉄連続立体交差第2期事業
------	----------------	-------	-----------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。	件	0	0	9
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・除去される踏切で遮断されていた道路交通の円滑化が図られることで、市内の交通ネットワーク機能が向上する。 ・高架化された駅のバリアフリー化が図られることで、公共交通利用者の利便性が向上する。 ・高架下空間の公共利用により、地域のまちづくりに寄与する。 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度の高架化を目標に、主に工事期間中の交通処理等について、関係機関と綿密に調整しながら事業を進めていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-008	事務事業名	街路一般事務事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。	%	59	61	61
	指標で表せない成果					
事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
継続して実施する。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-009	事務事業名	街路整備事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数	箇所	1	0	0
	指標で表せない成果					
近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、事業を展開していく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-010	事務事業名	県施行街路事業負担金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0	0
	指標で表せない成果					
黒橋線及び朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備により、安全安心のまちづくりを推進する						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
県から事業についての資料提供を受け、負担内容を精査確認しながら本事業を進めていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-011	事務事業名	山手環状線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
		走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
用地取得率100%に向けて交渉を進め、同時に赤根川の橋梁工事、道路新設工事を計画的に進めていく。 西工区は、魚住2号線と進捗を合わせ平成28年度完成を目標に整備を図っていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-012	事務事業名	八木松陰線街路事業
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0	0
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>県道明石高砂線の拡幅工事の進捗と調整を図りながら山陽電鉄立体交差委託を進めていく。 関連事業である県道明石高砂線の進捗を合わせ平成27年度末完成目途に整備を図っていく。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方道路整備臨時貸付金償還金	新規/継続	H27新規	整理番号	0155102000 - 013		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	公債費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	項	公債費	連絡先	(078)918-5034			
	目	元金	自治/法定	開始年度	年度		
	事業	地方道路整備臨時貸付金償還金	根拠法令・要綱等				
施策分野			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	地方道路整備臨時貸付金
	意図（どういう状態にしたいのか）	償還払い

事業内容	地方道路整備臨時貸付金についての償還払

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.10	ｱｸｼｵﾝ	0.00
26当初予算	0	0	0	0	0	0	0				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	4,524	820	5,344	0	0	0	5,344				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							償還金利息及び割引料
	合計		0		合計		4,524

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-013	事務事業名	地方道路整備臨時貸付金償還金
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-001	事務事業名	交通安全啓発・教育事業
------	----------------	-------	-------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	件	1,768	1,558	1,500
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	件	120	130	135

指標で表せない成果

- ・啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合
- ・交通安全意識の向上

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<p>「明石市交通安全計画(H23年度策定)」に基づき「H27年度明石市交通安全実施計画」を作成し、関係機関との連携のもと交通事故減少に向け、引き続き取り組む。「交通安全メッセージを送ろうプロジェクト」など、幼稚園、保育所、小学校などを巻き込んだプロジェクトのように、様々な年齢層に向けた啓発活動を展開していく。また、交通安全教室のさらなる拡充に向けて、これまで開催のなかった団体や年齢層へ教室の開催を呼びかけ、実施していく。</p>					

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-002	事務事業名	交通事故相談事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	相談件数	交通事故相談に訪れる件数	件	129	151	140
	指標で表せない成果					
交通事故相談により、交通事故の問題の解決。 交通事故の相談にのってもらうことによる、相談者の心理的負担の軽減。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
事業の評価・今後の方向性				×		
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
弁護士資格を持った職員が行うことで、報償費を削減することができる。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-003	事務事業名	放置自転車対策事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	台	756	700	700
	指標で表せない成果					
市民の公共道徳意識の向上が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×		×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
放置自転車等の防止のための啓発等を行い、安全で快適な歩行空間の確保に努める。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-004	事務事業名	自転車駐車場管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	台	756	700	700
	指標で表せない成果					
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
駐輪需要を勘案して適宜駐輪場の整備を進めるとともに、引き続き、管理する駐輪場の補修等を行い、適切な管理運営に努める。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-005	事務事業名	自転車駐車場整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数の推移	箇所	51	51	53
	駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数の推移	台	24,946	25,061	25,420
	指標で表せない成果					
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
駐輪需要に応じて整備を進めていく。						

平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-006	事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数	台	210,818	213,573	214,500
	受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額	円	94,605,030	93,576,410	94,000,000
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・自動車利用者の利便性の向上 ・明石駅周辺の道路環境の向上 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	<p style="text-align: center;">現状の課題・今後の事業展開方針等</p> <p>より効率的な運営を図るとともに、必要な補修・改修等を遅滞なく行うなど、指定管理者との意思疎通を強化し、使用者の利便性を向上させる。</p>					